

「水辺の小わざ改訂増補第二版」 出版のお知らせ

平成 19 年（2007 年）に出版した「水辺の小わざ」の初版には、『水辺の小わざとは、流域全体の生態系をより豊かにするために、川の中のいろいろな生きもの的一生や川全体の特性を把握し、小規模でありながらもその水辺にふさわしい効率的な改善策を様々な視点で工夫する山口県独自の取り組みをいう』と定義されています。この言葉は、河川環境が急速に悪化している中で理想的な多自然川づくりを行う施工予算が工面できない現場のジレンマから生まれました。このままでは間に合わないとの危機感からスタートしたこの取り組みは、長州がとりくむ川づくりの平成維新として紹介され、全国に波及しました。

工法事例だけでなく、各生物種について施工時の配慮を掲載した「水辺の小わざ」の入手を希望される方が多く増刷を重ねましたが、平成 23 年（2011 年）に改訂増補版第 2 刷を出版した後は絶版となっていました。しかしながら、復刊を望む声が相次いだことから、このたび、改訂増補第二版を出版しました。この版は、生物図鑑を最新のものにした上で、巻末に新たに「水辺の小わざから 10 年」として、小わざ魚道の進化や効果判定、小わざの実例として取り上げられていた場所の災害復旧の事例、市民レベルでの水辺の小さな自然再生の紹介、等を加えた構成としています。

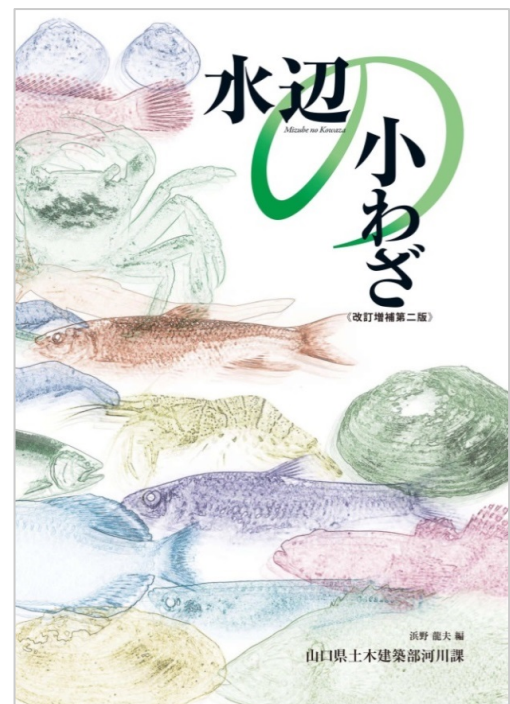
●改訂、追加の内容

p.1～ 水辺の小わざ改訂増補版の内容と同じ
ただし、第 3 章 2.川の生きもの図鑑 (p.64～148)
は最新の内容に改訂

<今回、新たに追加した内容>

p.272～ 「水辺の小わざ」から 10 年

1. 「水辺の小わざ」の足跡
 - (1) 理念誕生から出版まで
 - (2) 前版からの変更点
 - (3) 「水辺の小わざ」からの広がり
2. 堰を災害復旧して岩盤はつり魚道
3. 進化する水辺の小わざ魚道
 - (1) 施工方法
 - (2) 効果判定
4. 小わざの心、未来へのエール



水辺の小わざ 改訂増補第二版

浜野龍夫編著、山口県土木建築部河川課発行、フルカラー288 ページ（2016 年 8 月 1 日発行）

参考 HP <http://web.ias.tokushima-u.ac.jp/aragimo/page36/page36.html>

ご購入について 販売価格 3,000円（消費税込み）

ご購入希望の方は、出版元の（有）フロム・ワン（倉重）まで、お気軽にお問い合わせください。
遠方への発送も可能です（要 別途送料）。

<お問い合わせ先> （有）フロム・ワン（倉重） TEL/FAX 083-925-4101